

# 併願(同時出願)について

## 1 本学の入学試験における併願について

### 【医学部】

◎一般選抜入試(I期)と大学入試センター試験利用(B方式:地域別選抜)を同封で出願することができます。



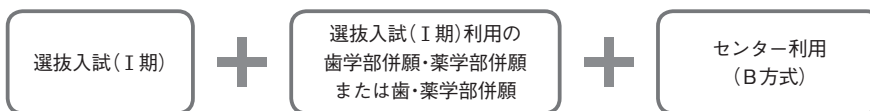
◎同時出願時の書類について

入学願書	調査書	コンピュータ登録カード	受験票送付用封筒
2部	2部	1部	1部

◎選抜I期とセンター利用(B方式)を別々に出願することもできますが、それぞれ書類を用意して出願期間内に必ず出願してください(コピー不可)。

◎歯・薬・保健医療学部と同封での出願はできませんが、試験日は異なりますので、別々に書類を用意して出願は可能です。

◎医学部一般選抜入試(I期)の一次試験の成績を利用して歯学部・薬学部を併願することができます。(詳細は次頁をご覧ください。)



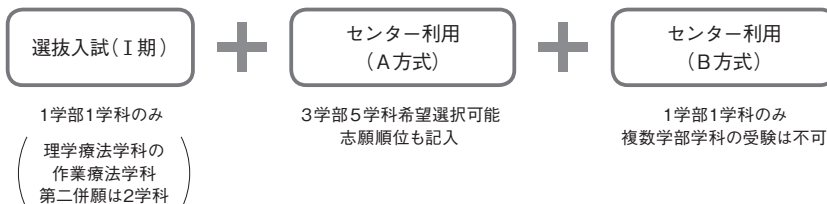
◎同時出願時の書類について

入学願書	調査書	コンピュータ登録カード	受験票送付用封筒
出願する試験区分数 (最大4枚)	出願する試験区分数 (最大4枚)	1部	1部

### 【歯学部・薬学部・保健医療学部】

◎一般選抜入試(I期)と大学入試センター試験利用入試(A方式)と大学入試センター試験利用入試(B方式)は、最大8試験区分を併願することができます。

※ただし、センター利用(B方式)は試験(二次試験)が異なります。



◎同封出願時の書類について

入学願書	調査書	コンピュータ登録カード	受験票送付用封筒
出願する試験区分数 (最大8枚)	出願する試験区分数 (最大8枚)	1部	1部

※願書・調査書は受ける学部及び試験区分ののべ数分必要です。

◎センター利用(A方式)は、同じ学部学科のみ、選抜I期を別々に出願も可能です。併願扱いとなり、選抜I期の時間制での受験となります。

ただし、センター利用(A方式)と異なる学部学科で選抜I期を出願する場合は、同封での出願のみ可能です。

◎センター利用(A方式)は複数学部学科の選択も可能ですが、同封して出願した場合のみ併願可能ですのでご注意ください。

◎医学部と同封での出願はできませんが試験日は異なりますので、別々に書類を用意すると出願は可能です。

◎保健医療学部理学療法学科は一般選抜入試(I・II期)利用の作業療法学科第二希望併願の入試制度があります。その場合は、それぞれ願書と調査書が必要になります(詳細は次頁をご覧ください)。

## 2 面接について(歯学部・薬学部・保健医療学部)

- ◎選抜入試(I期)とセンター利用(A方式)を併願する場合  
選抜入試(I期)の試験場・時間割でセンター利用(A方式)の面接試験を兼用します。  
面接試験結果は、併願している全てのセンター利用(A方式)の判定に使用します。
- ◎センター利用(A方式)のみの出願で複数の学部・学科を併願した場合  
第1志望学部学科のセンター利用(A方式)の試験場・時間割で実施します。  
面接試験結果は、全てのセンター利用(A方式)の判定に使用します。
- ◎センター利用(B方式)を併願で出願した場合  
一次合格者のみ面接試験は別日に試験を行い、選抜I期とセンター利用(A方式)の面接の評価とは別に判定します。

## 3 合否判定・結果・入学手続について

- ◎出願されたすべての試験区分の学部・学科ごとに合否判定をします。よって、併願した場合はそれぞれに合格・不合格の結果が出ます。ただし、併願受験者の入学手続は、1学部1学科のみとします。
- ◎歯・薬・保健医療学部間において入学手続完了後、繰上合格があり、その入学手続を行う場合は、納入済みの入学時納入金を、繰上合格学部学科として充当します。また、充当した際の過不足分につきましては、支払い・返金の手続きがございますので、詳細は合格後に郵送される入学手続書類をご確認ください。ただし、原則医学部との過不足の充当は行いませんので、別途入学金用の費用を徴収します。

## 4 医学部一般選抜入試(I期)利用の歯学部併願・薬学部併願入試

医学部一般選抜入試(I期)を志願した場合、併願として歯学部、薬学部、またその両方を選択できます。

- ◎願書、調査書はそれぞれで必要です。
- ◎入学検定料は併願の減額した検定料となります。
- ◎試験は医学部一般選抜入試(I期)を受験し、その一次試験の結果を歯学部、薬学部の判定に使用します。
- ◎医学部の一次試験の合格基準を満たさず、歯学部、薬学部の合格基準を満たした場合は、該当学部の一次試験合格とします。
- ◎一次試験で複数学部が合格となった場合、二次試験は第1志望の学部で小論文試験と面接試験を受験し、その二次試験の結果を他学部の判定に使用します。
- ◎合格発表は、該当学部の受験番号で発表します。
- ◎本学への入学手続完了後、当該入試区分の医・歯・薬学部間での繰上合格があった場合には、納入済の入学時納入金を繰上合格学部分として充当します。

## 5 保健医療学部理学療法学科一般選抜入試(I期・II期)利用の作業療法学科第二希望併願入試

理学療法学科一般選抜入試(I期・II期)を志願した場合、第2希望として作業療法学科を選択できます。

- ◎願書、調査書はそれぞれの学科で必要です。
- ◎入学検定料は併願の減額した検定料となります。
- ◎試験は理学療法学科として受験し、その結果を作業療法学科の判定に使用します。
- ◎理学療法学科の合格基準を満たさず、作業療法学科の合格基準を満たした場合は、作業療法学科の合格とします。
- ◎合格発表は該当学科の受験番号で発表します。

## 6 併願ができない試験区分について

- ◎推薦入学試験は単願かつ専願のみです。
- ◎編入学試験は単願のみです。